

美術科	1 年	年間 4 5 時間 (1.5 時間/週)
-----	-----	-----------------------

1 年間計画

学期	月	題材	活動内容
1 学期	4	大切なものを描こう	○身近なものをみつめ、感じ取った特徴をどのように表したいかを考えて、材料や用具を工夫して描く。 ○鑑賞を通して、さまざまな表現の工夫を感じ取り、見方や感じ方は人によって違うことを理解する。
	5		
	6	絵文字で楽しく伝えよう	○絵文字をデザインする。 ○デザインの基礎について学ぶ。 ○アクリル絵の具の使い方を学ぶ。
	7		
2 学期	9	堆朱キーホルダーづくり	○堆朱という素材を使って工芸的な事を学ぶ。 ○絵の具や鉛筆で描く絵画と違って、削る、磨くなどの手作業を通りして立体的な作品を制作する。
	10	連続文様の巾着袋を作ろう	○自然物や日用品から発想を広げ、文様を考える。 その文様を消しゴムハンコでつくり、巾着袋に連続文様で表現する。
	11		
	12	モダンテクニックを使ってカレンダーをつくろう	○エリック・カールの「はらぺこあおむし」を参考に、モダンテクニックを使ったカレンダーを制作する。
3 学期	1	もう一人の自分「お面づくり」	○「なりたいもう一人の自分」をテーマにお面を制作する。 ○色や形に意味を持たせながら、思いを込めてつくる。
	2		
	3		

2 学習評価

観点	評価規準	評価の方法	
		形成的評価(日々)	総括的評価(通知表)
知識・技能	対象や事象をとらえる造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。	☐ 机間巡視（用具の使い方など）	☐ 作品
思考・判断・表現	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている。	☐ アイデアスケッチ ☐ 振り返りシート	☐ アイデアスケッチ ☐ 工夫点をまとめたワークシート ☐ 鑑賞シート
主体的の取り組み態度	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	☐ 授業での様子 ☐ 振り返りシート	☐ 題材のまとめ（感想） ☐ 振り返りシート

○形成的評価…日々の学習において、成果(できたこと)や課題(できなかったことや次に目指すこと)をつかみ、復習したり次の学習に課題をもって取り組んだりするための評価

○総括的評価…各学期や年間をととしての学習の成果がどの程度であったかを示す評価

○通知表の評定について…3観点を総括して、5～1の5段階で示す

3 学習のポイント

○絵は、下手でも大丈夫です。先生が全力でサポートします。大事なのは、作品に込めたい思いを表現するために、意図に応じて色や形、描画材などを工夫し、試行錯誤しながら作り上げることです。試行錯誤することで、自ずと技能が上がります。

○振り返りシートは、私が授業の中で見れなかった自分の頑張りや考えたことをアピールする場です。どのようなことを考えてつくり、次に向けての課題等をしっかり書いてください。

○色や形、構成、材料などは感情にもたらす効果があります。どのような意図でその色、形、構成にしたのかを考えながら、制作してください。なんとなくで作らないように。